

### きずなグループとの交流(第2弾) ボランティア活動とともに

きずなグループの方々との交流は、この通信の18号で紹介しましたが、1学期後半は、2回のボランティア活動を通じて、交流を図りました。そのときの様子を、写真で紹介するとともに、きずなグループからのお礼状と、生徒の感想文の一部を紹介したいと思います。

6月10日 加西ICバス停周辺の清掃作業の様子



### 主な行事予定

(9月・10月)

9月1日(水)

始業式17:40~

9月2日(木)

避難訓練・防災講話

9月3日(金)~

8日(水)

面談週間

9月11日(土)

生活体験発表(東播)

9月14日(水)

就職試験開始

9月24日(金)

体育大会(ボーリング)

9月30日(木)~

10月2日(土)

3年修学旅行

(4年普通授業)

10月4日(月)

3年代休(4年授業)

10月18日(月)~

22日(金)

中間考査

【加西ICバス停周辺の清掃活動の後、きずなグループの方からいただいた手紙の一部です。】

・・・前略・・・ 4月のカレー作り、先日の清掃作業と生徒さんとの交流を重ねまして、私たちきずな員も少しずつお互いの身の上の話が出てくるようになりました。

生徒さんと交流することがなかったら、このような「自分の振り返り」もなかったかもしれません。私たちは、生徒さんの年頃の頃、どんなだったか・・・から始まり、自分が抱えてきた痛み、苦しみ、悩みなどちょっと話ができる時間が生まれてきました。きずなグループといってもガチッとチームワークの固まった者の集まりではありません。ほとんどがお互いのことをあまり知らなかったのです。現在進行形の生徒さんとふれあうことにより、過ぎてきた過去を今少しずつ解きほぐすことができるようになっていきます。戦争を見てきた者、実の親に育てられなかった者、途中で子供を亡くした者、家族がばらばらになるのを経験した者、ふるさとを離れ一人で生きてきた者、体の障害をずっと持っている者など自分しか知らない悲しい事実を少しずつ話せるようになりました。

清掃場所にバイクや自転車で集合された生徒さんの一人一人に感謝しています。仕事着のまま来られた姿はまぶしかったです。黙々と作業をされていましたね。この年になって、こんなきれいな心の若者たちと一緒に作業をできるとは思わなかった、というのが当日のきずな員全員の感想です。男の子も女の子もみんなかわいいと思いました。・・・後略・・・

1学期に、3回交流を実施できました。生徒たちも、ずいぶん成長したように思います。自分たちが学ぶだけでなく、きずなグループの方々とも、新しいつながりができたようで、それが何よりです。まさに、きずなが深まったということですね。

【生徒の感想文 一部】

- ・ きずなグループの方々と一緒にすることもいいことだし、自分が暮らしている場所をきれいにするということも良かったと思います。もっと前から取り組んでも良かったぐらいです。
- ・ 地域の清掃によって、バス停はきれいになって良かったし、きずなグループの方々とも少しだけ話のできたので良かった。人のために掃除やいろいろなボランティアをすると気持ちが良かったので、来年もボランティアの授業があれば参加したいと思う。きずなグループの方々とも協力し合ってきたことが良かったし楽しかったし、今まではあまりおっちゃんや、おばちゃんとしやべれてなかったけれどボランティアを通じて話のできたので良かったと思う。
- ・ ボランティアは自分にとってみんなにとって、とても良かったと思います。ゴミ拾いをしたけど、何かきれいになってよかった。

7月12日 加西市立教育研修所での清掃作業の様子と集合写真

